



第 67 回

鎌倉彫温友会

木彫漆器として人気の高い鎌倉彫。その魅力にひかれ、基本技法を学びながら作品づくりに精進しているのが、趣味のサークル「鎌倉彫温友会」です。

発足したのは今から十一年前です。生涯学習の一環として、町が開いていた鎌倉彫教室の修了生の皆さんが自主的に集い、OB会として再スタートしたのが始まりです。

現在、会員は五〇〇八〇代の男性三人、女性五人、計八人です。発足時からのメンバーが多く、夫婦で入会されている会員もいます。定例会は月二回、第二・第四水曜日の午後（十三・十五時）、会場の一色小学校に集まり、鎌倉彫の基本技法などをみっちり学びます。

毎年、図案のテーマを決め、それを中心に花盆や手鏡などの作品づくりに励むのがこの会の特徴です。今年のテーマは「魚」です。「果たしてどんな魚をモチーフにした傑作が生まれる

か」と、代表の長田克時さんも今から楽しみにしています。

会は、規模こそ小さいものの会員同士の結束が強く、その名の通り、とても温かみのある会です。毎年一月には会員宅で新年会を開催し、親睦を深めあっています。

長田さんによると、鎌倉彫には作品づくりの楽しさのほかに、老化防止の効能もあるとか。木彫りの段階で指先を大いに使うため、頭が活性化するのだそうです。

「鎌倉彫は高齢化時代の趣味に最適です。初心者でも大歓迎です。あなたも挑戦してみませんか」会では新会員を募集中です。



《作品例》

葉山歌壇俳壇

◎特選 *共選

短歌

◎夕暮の渚すれすれ餌を攫ふ鳶の群なす鋭き鳴き声
(評) 海辺で餌を獲る時の適確で鋭い鳶の生感を「すれすれ」と捉えた言葉が生きています。日頃葉山の風物に親しんでいる作者の発見でしょう。

波風の寄する切岸石路の群なして咲く耐へて咲きなむ
さりげなく癌見舞はれし病室にそこはかとなく冬ばら匂ふ
あるがまま過しし間にも鉢植えのゴムの木大葉六枚ふやす
田越川に遡上する鶴を見てちりぬもぐりゆく度小魚呑み込む
みどり葉を支える古木の梅壇の空洞覗く 井戸のぞくごと
風邪に臥しチャイム鳴る度ゴメンナサイ小さく言いて布団をかぶる

炎天下来しエアメール アルプスの雪の峯よりハイジが叫ぶ
雪催ふ空を掃くが大樑上枝下枝をしかと広ぐる

岡田 保子 選

小峰 春光
鈴木 榮子
金井 久江
鈴木 久江
山岸由美子
米田 宮子
山本 ふで
柳沢 千雪
黒田ひさ江
近藤 糺

俳句 沼田葉櫻子 選

◎落葉掃く風の機嫌に佇みつ 新谷 幸子
(評) 晩秋から冬にかけて葉をことごとく落す。落葉を焚いて楽しむ、園芸用の腐葉土としても使われる。せつかく掃き集めたのに風の加減でまた散らばる。その度に立ち止って風の強弱を確かめながら寄せ集める。その状況が巧く把握されている。

風花や両手につつむ別れの手 安藤とみ子
(評) 晴天なのに、風に乗ってちらちら舞ってくる雪片。気象観測上は雪日数として計算され寒い日のことである。親しい人等と別れを惜しむとき両手でしっかりと握りしめ心のぬくもりを分かちあうのだ。即ち「一期一会の別れなのである。古都の店わらじも並べ冬うらら

控へ目に生きてしあわせ去年今年 石川 光子
灯台の孤高際立ち冬怒涛 新井かね子
雪富士の藍深みつつ暮れにけり 熊谷 晃門
石井富貴子
村上 権次

俳句 浅井 一志 選

◎秒針の休まず正し去年今年 熊谷 晃門
(評) 去年今年というとすぐに高浜虚子の「去年今年貫く棒の如きもの」の名句を思い出します。熊谷作品は同じ季語の句でありますが、また別の思いがあります。一秒一秒の時の刻みが一日となり、そして一年となり永遠につづくわけです。旧年から新年への移り変りのなかに感慨を覚えます。中七の「休まず正し」は時の正確さ、それは生その物好きな本好きなほど読み女正月

(評) 女正月というのは、松の内が過ぎて正月十五日をさしますが、小正月でもあり餅花を飾ったりします。女の人のための正月、家事を男にさせる風習もありました。正月忙しくて出来なかったこと、ここでは本を読むこと、ささやかですが一日の充実を。その庶民さが面白い。

いま時は黒き実好み鴨の声 伊藤 青風
母逝きぬ臘月二十日光りなく 多羅 空竹
*落葉踏む旧街道の標あり 村上 権次
箒目のさだかな寺や老梅忌 近藤 糺
寄り添うて共に八十路や日向ほこ 石井富貴子

締切は、掲載希望月の前々月末日必着。はがき1枚に、一人3首か3句まで(当季雑詠)、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

インディアカ大会



12月18日にインディアカ大会が、男女混合の12チームが参加して行われました。インディアカは、たれでもできるドイツ生まれのスポーツとして、幅広い年齢層に親しまれています。

韓国家庭料理を味わう



12月19日に国際交流協会によるふれあい講座が開催され、2回目の韓国料理教室が行われました。韓国料理の特色、食事の作法、お正月料理などのお話を伺い、グループに分かれて調理実習（カクテキ（大根のキムチ）、お雑煮、タコと野菜のコチュジャン炒め）を行いました。



ミラーさんの人権セミナー



12月9日にミラーさんの人権セミナーが行われました。オーストラリアと日本の比較やご自身の日本での体験などをお話いただきました。



◆葉山マリンキッズ『海藻おしば』リーダー募集

2月4日(土)9時30分～16時 オーシャンファミリー海洋自然体験センター 葉山の海岸に打ちあがった海藻を使った『海藻おしば作り』この活動をサポートしてくれる人を募集 図 ☎876-2287葉山マリンキッズ事務局

◆「精神障害者就労促進シンポジウム」～地域で共に働く～

2月8日(水)13時30分から 鎌倉生涯学習センターホール 基調講演 橋本京子さん(神奈川県労働局職業対策課) シンポジスト 中川正俊さん(精神科医) 対象 葉山・鎌倉・逗子の一般事業所、県内の特例子会社 図 ☎0467-61-3205とらいむ

◆定例ボランティア活動

2月11日(土・祝)9時30分から 介護老人福祉施設「葉山清寿苑」どなたでもどうぞ 図 ☎875-6734大熊(葉山町ボランティア連絡協議会)

◆「映画 日本国憲法」を見る会

2月11日(土・祝)14時から 逗子アリーナ第一会議室(地下) 図 ☎872-7253島村(逗子葉山九条の会)

◆葉山写真塾10周年記念写真展

2月16日(木)～19日(日)10時～17時 図書館2階ホール 公民館写真教室OB会員の日ごろの成果を発表 図 ☎878-8411梶ヶ谷

◆神奈川県家庭養育支援センター 子育て講座「夢を形にする喜び」

2月18日(土)10時30分～12時 町福祉文化会館大会議室 講師 石田ゆうすけさん(冒険家) 図 ☎875-1268久慈(幸保愛児園)

◆大学通信教育合同入学説明会

2月18日(土)12時～17時 新都市ホール(横浜新都市ビル(そごう)9階) 参加校 30校(大学20校 大学院5校 短期大学5校) 図 ☎03-3818-3870(財)私立大学通信教育協会

◆シンポジウム「公園半島三浦をめざして」

2月19日(日)13時30分～16時 横須賀市生涯学習センター 200人 講演「首都圏再生のみどりのかなめ・三浦半島」 講師 岸由二さん(慶応大学教授)、「三浦半島公園圏構想(案)」報告など 電話、ハガキ、ファックス、eメールに行事名・郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いて 2月15日(水)締切 図 ☎045-210-3056 FAX045-210-8819 eメール: sei.0102@pref.kanagawa.jp 県政策課

◆犬のしつけ教室

2月26日(日)10時～11時30分 南郷上ノ山公園 犬のしつけ教室・飼い主のマナー教室 講師 佐藤美津子さん(ヨコスカドッグスクール)

* 飼い主の皆さん、散歩の時は犬の糞を必ず

持ち帰りましょう。 図 ☎875-3492本間 875-0119三橋

◆税理士記念日の無料税務相談

2月20日(月)～24日(金)消費税、23日(木)一般税務 10時～12時、13時～16時(受付は15時30分まで) 東京地方税理士会鎌倉支部(JR鎌倉駅下車徒歩7分) 図 ☎0467-25-5220東京地方税理士会鎌倉支部

◆ホームヘルパー2級「養成講座」

3月8日(水)～5月25日(木) 横須賀市立総合福祉会館(京急汐入) 38人 73,000円(テキスト代実習費を含む) 3月5日(日)締切 図 ☎875-4637大田(神奈川県高令者生協三浦半島支部)

◆葉山しおさい博物館・山口蓬春記念館 特別見学会

3月9日(木)9時30分～12時 20人(先着順) 往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて 図 ☎875-6094山口蓬春記念館

◆やわらかなコミュニケーション

3月12日(日)13時30分から 逗子開成学園 セミナーハウス 講演 深海久美子さん(NHK手話ニュースキャスター) 図 ☎878-6165秋山(葉山手話サークルクローバー)

掲載を希望するときには、掲載したい月の前々月末日正午までに、企画課(☎内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。